

予算審査特別委員会

平成28年度当初予算を審査

平成28年度二本松市一般会計当初予算は、481億円余りが計上され、特別会計予算、企業会計予算と合わせて、予算審査特別委員会にその審査が付託されました。平成28年度から始まる新総合計画の内容が盛り込まれた予算案は慎重に審査され、全議案可決されました。

平成28年度の一般会計、特別会計及び企業会計予算の19議案は、第2回市議会3月定例会に上程され、3月3日に議長を除く24人の委員をもって構成する予算審査特別委員会を設置し、佐藤源市委員長、平敏子副委員長のもと、3月9日及び10日の2日間にわたり、各部の施策の重点事項や新規事業について審査する総括審査を行いました。また、総括審査終了後、11日、14日及び15日の3日間にわたり、4つの分科会が設置され、各常任委員会の分野ごとに詳細に審査を行い、討議では事業に対する意見が出されました。

昨年12月定例会で可決された今後5年間の市の発展の方向性を示した総合計画の初年度予算となる平成28年度各会計予算案に対し、活発な議論が交わされました。

◎ 予算審査の概要

総括審査

各部の施策の重点事項や新規事業等について審査

☆平成28年度一般会計予算

問 コミュニティバスの運行で、岩代地域から二本松駅までの直行便など乗り継ぎの改善は。

答 運行に係る予算は前年度同額を計上しており、運行内容には、利用者の声を聞きながら費用対効果も勘案し、公共交通活性化協議会の中でも協議検討する。

問 防犯カメラ設置事業補助金で、設置予定台数はどのくらいか。また、設置後のメンテナンス費用・管理費は。

答 防犯カメラ設置補助は、補助対象経費の3分の2以内

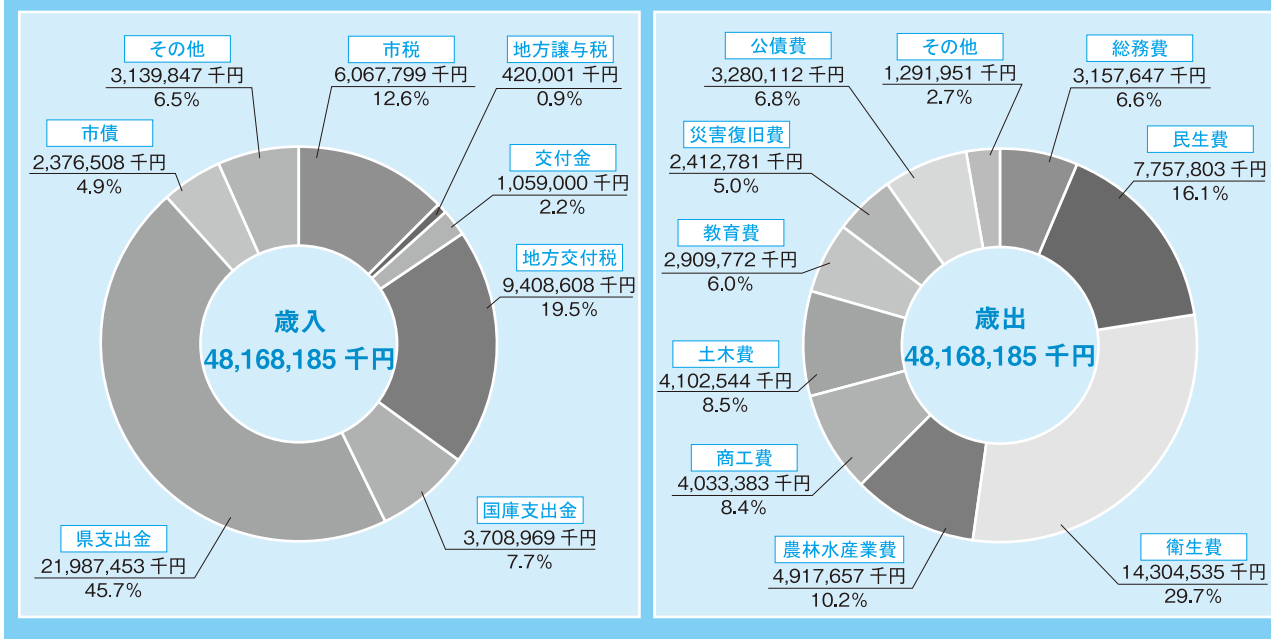
平成28年度各会計の当初予算

(単位：千円)

会計名		28年度当初	27年度当初	比較	伸率%	
一般会計		48,168,185	62,084,965	△13,916,780	△22.4	
特別会計	国民健康保険	事業勘定	7,108,431	7,371,394	△262,963	△3.6
		直営診療施設勘定	140,945	118,833	22,112	18.6
	後期高齢者医療	557,442	552,546	4,896	0.9	
	介護保険	保険事業勘定	5,492,571	5,366,903	125,668	2.3
		介護サービス事業勘定	29,137	19,808	9,329	47.1
	土地取得	203,206	504,252	△301,046	△59.7	
	公設地方卸売市場	9,006	6,874	2,132	31.0	
	佐勢ノ宮住宅団地造成事業	10,297	10,281	16	0.2	
	岩代簡易水道事業	235,297	104,921	130,376	124.3	
	東和簡易水道事業	355,126	325,658	29,468	9.0	
	安達下水道事業	316,576	237,587	78,989	33.2	
	岩代下水道事業	170,446	103,458	66,988	64.7	
	茂原財産区	1,248	8,795	△7,547	△85.8	
	田沢財産区	282	274	8	2.9	
	石平財産区	2,268	1,791	477	26.6	
針道財産区	105	146	△41	△28.1		
計		14,632,383	14,733,521	△101,138	△0.7	
企業会計	工業団地造成事業	0	0	0	0.0	
	宅地造成事業	0	0	0	0.0	
	水道事業	1,866,710	1,824,846	41,864	2.3	
	下水道事業	1,050,953	1,027,289	23,664	2.3	
	計	2,917,663	2,852,135	65,528	2.3	

※企業会計の予算額は、収益的支出及び資本的支出の合計額。

平成28年度 一般会計予算



で20万円を限度に補助し、補助件数は10件程度を見込んでいます。メンテナンス費用及び管理費は、設置者負担。

問 認定こども園の基本設計業務委託料が計上されているが、どの程度の施設を整備するのか。

答 待機児童の現状や安達駅周辺の開発が進んでいる状況なども加味し、施設規模も含めて検討する。

問 道の駅安達の空調機改修工事に5,560万円が計上されているが、工事内容は。

答 平成27年度と平成28年度の2カ年事業で全面改修を行う。施設全体に計15台の空調機を設置する。

問 安達駅ホームへのエレベーター設置予算に、市負担分1億2,000万円が計上されているがJR側の負担は。

答 当該予算は、事業費の3分の2であり、残り3分の1の6,000万円程度がJR側の負担である。なお、国の補助について交渉中である。

問 安達文化ホールでの講演等委託料200万円の予算計上があるが、どのような内容を予定しているのか。

答 今まで安達と岩代でそれぞれ行っていたものを隔年開催とし、1公演当たり200万円の予算計上をした。講演内容等については検討中。

☆平成28年度水道事業会計予算

問 二本松地域の老朽管更新や安達地域の石綿セメント管更新における今年度末時点での進捗率は。

答 今年度末時点において、老朽管更新は36%、石綿セメント管更新は51%の進捗率を見込んでいる。

分科会審査

各常任委員会の所管事項を詳細に審査

☆総務分科会

問 高効率給湯器等設置費補助金を廃止にした経緯は。

答 この補助金は省エネルギーの推進を図ること等を目的に取り組んできた事業である。現在、補助対象のエコキュート等が標準的な設備となってきたため、所期の目的を果たしたものと考え廃止に至った。

☆市民産業分科会

問 空家等対策事業において、

調査等業務委託の予算の積算根拠は。

答 業務の内容に、空き家の現地調査や所有者の意向調査、空き家を管理するシステム整備を予定。昨年、自治会の協力で行った空き家調査の集計戸数は、市全体で合計675戸であり、1戸当たり約2万円が予算計上した。

討議

市内の空き家の状況のデータベースを構築し、危険家屋の対策について徹底して実施する必要がある。

☆建設水道分科会

問 安達支所東地区整備事業では、用地交渉を先行し、事業実施の目的が立つてから計画策定の業務委託を行うべきでは。

答 子育て施設や、地区計画に定めた道路等の基本構想的な計画をまずは策定したい。

☆文教福祉分科会

問 生活相談員活用事業で、4校の中学校に生活相談員が配置されるが、残り3校については。

答 すべての中学校に県からスクールカウンセラーの配置がされており対応している。